

FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O RHEL 7 延長ライフサイクルサポート(ELS) サービスガイド [先行提供版]

2024年4月1日 1.0版
富士通株式会社

版数	改訂日	内容
1.0版	2024/4/1	新規作成

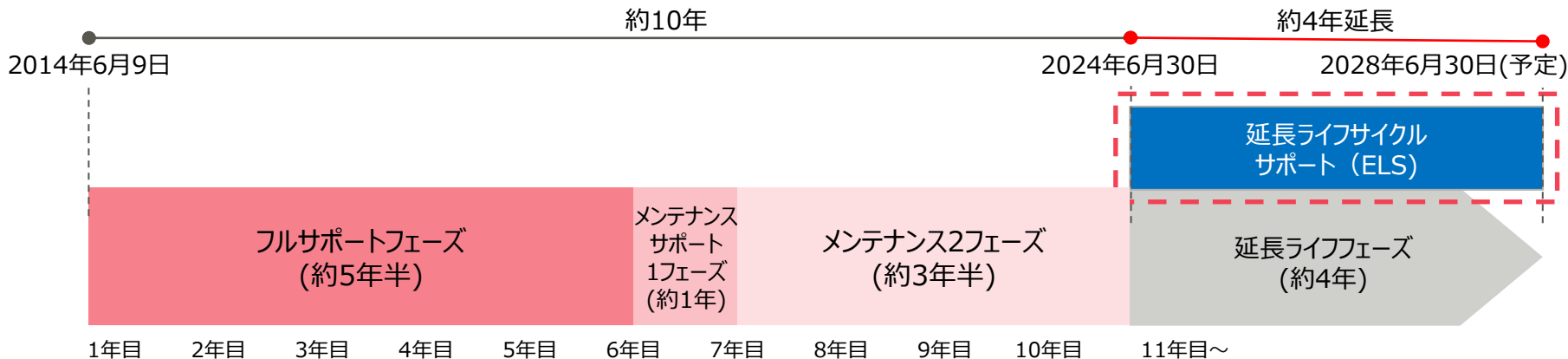
- 本資料は、FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O（以降、FJcloud-O）で 2024年7月1日に提供を予定している「RHEL 7 延長ライフサイクルサポート(ELS)」についての概要資料です。
- 本内容は、サービス提供までに変更される可能性があります。

1. RHEL 7 延長ライフサイクルサポート(ELS)
2. RHEL 7 ELS 商品概要
 - ① サポート仕様について
3. RHEL 7 仮想サーバへのELSの適用
 - ① 既存RHEL 7 仮想サーバのELSの適用 (2024年7月)
 - ② RHEL 7 ELS イメージの利用 (2024年7月以降)
4. 既存のRHEL 7 仮想サーバのELS適用方法
5. 【参考】ソフトウェアサポートの切替え

1. RHEL 7 延長ライフサイクルサポート(ELS)

- RHEL 7 延長ライフサイクルサポート(以降、ELS)は、レッドハット社のRHEL 7 の最終マイナーリリース(RHEL 7.9)に対する一部の緊急優先度の不具合修正や、重要な影響を与えるセキュリティ修正を提供します。
- RHEL 7 ELSを契約していただくことで、2024年6月30日 のRHEL 7 サポート終了後も上記の修正を入手できます。
- RHEL 7 ELSの提供期間は、2028年6月30日(予定)までです。
- RHEL 7 ELSからRHEL 8へのインプレースアップグレード、RHEL 7 AUSからRHEL 7 ELSへのマイナーバージョンアップはサポートされません。

RHEL 7 ライフサイクル



【参考】RHELのライフサイクル

Red Hat Linux Life Cycle Overview (Red Hat)

<https://access.redhat.com/support/policy/updates/errata>

2. RHEL 7 ELS 商品概要

- RHEL 7 ELSサポート商品を月額、時間従量で提供します。
- 現在利用中のRHEL 7 サポート商品からRHEL 7 ELSサポート商品に切り替えていただくことで、ご利用できます。
- 本商品の提供は、2024年7月1日 ~ 2028年6月30日(約4年)の予定です。

OS提供サービス (Red Hat Enterprise Linux) 提供予定商品

東日本1 / 東日本2 / 西日本1 / 西日本2

メニュー	単位
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 平日サポート	ライセンス・月
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 24Hサポート	ライセンス・月

東日本3 / 西日本3

メニュー	単位
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 平日サポート (1~4コア)	ライセンス・月
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 平日サポート (5コア以上)	ライセンス・月
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 24Hサポート (1~4コア)	ライセンス・月
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 24Hサポート (5コア以上)	ライセンス・月
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 24Hサポート (1~4コア) (時間従量)	ライセンス・時間
Red Hat Enterprise Linux 7 64bit 英語版 ELS 24Hサポート (5コア以上) (時間従量)	ライセンス・時間

【参考】各商品についての料金については下記を参照してください。

FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O/V/ベアメタル 料金表 > OS提供サービス

<https://doc.cloud.global.fujitsu.com/lib/common/jp/price-list/fjcloud/-o/iaas-os/>

2-①. サポート仕様について

- 2024年7月1日よりサポート仕様は以下のように変更となります。

1. 2024年7月1日以降のサポート仕様

項目	Limited Support	標準サポート	標準サポート(ELSアドオン付き)
提供サポート種別	限定サポート	平日サポート 24Hサポート	平日サポート+ ELS 24H+ELS
サポート時間帯	従来通り(*1)で変更はありません。		標準サポート（平日、24H）と同様になります。
サポート内容	従来通りのサポート内容に変更はありません。ただし、2024年7月1日以降は新規修正が提供されないため、問題解決の手段は2024年6月30日までに提供されている既存修正でのご案内および回避策の提示に限定されます。		サポート内容は標準サポートと同様になります。ただし、問題解決の手段として提供される内容にELSで提供される修正および回避策が含まれます。

- ## 2. 2028年7月1日以降(ELS提供終了後)のサポート仕様 決定次第、お知らせします。

*1 サポート仕様 <https://jp.fujitsu.com/solutions/cloud/fjcloud/-o/document/pdf/fjcloud-o-specification-software-support.pdf>

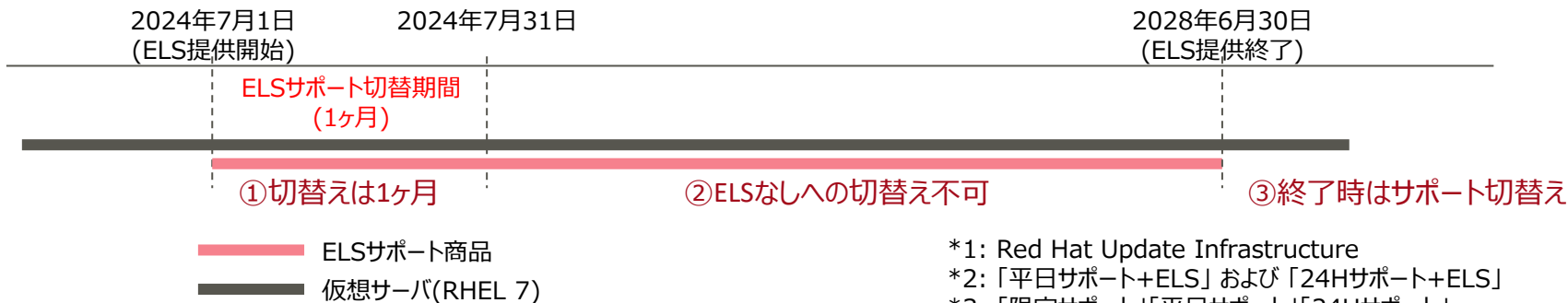
3. RHEL 7 仮想サーバへのELSの適用

- 現在提供しているRHEL 7 イメージから作成した仮想サーバのELSへの切替えは、2024年7月末までとなります。8月以降は切り替えできません。
- 2024年7月以降、2024年7月1日に提供される「**RHEL 7 ELS イメージ**」をご利用ください。

パターン	ベースとするOSイメージ	仮想サーバの作成時期	ELSアドオンサポートの適用	概要
①	RHEL 7 イメージ (2024年6月30日提供終了)	2024年6月までに作成した仮想サーバ	○	ELSなし商品から、ELSアドオン商品への切り替えできます。 ただし、切り替え可能な期間は、2024年7月1日～2024年7月31日です。 2024年8月以降は、ELSアドオン商品に切り替えできません。
		2024年7月1日～7月31日に プライベートイメージから作成した仮想サーバ		
		2024年8月以降に プライベートイメージから作成した仮想サーバ	×	ELSなし商品から、ELSアドオン商品に切り替えできません。 ELSアドオン商品を適用したい場合は、「RHEL 7 ELS イメージ」をご利用ください。
②	RHEL 7 ELS イメージ (2024年7月1日新規提供)	2024年7月以降に作成した仮想サーバ	○	デフォルトで、「平日サポート+ELS」が適用されます。 「24Hサポート+ELS」への変更も可能です。

3-①. 既存RHEL 7 仮想サーバのELSの適用 (2024年7月)

- OSイメージ「RHEL 7」、および「RHEL 7」のプライベートイメージやスナップショットから作成した仮想サーバは、ソフトウェアサポートサービス、およびRHUI(*1)レポジトリの設定を変更して、ELSアドオン商品(*2)に切り替えできます。ELSアドオン商品に切り替えると、ELSが提供する修正を入手できます。
- ELSアドオン商品に切り替えるときの注意事項を、以下に示します。
 - ① ELSは2024年7月から適用が必要です。(レッドハット社の販売要件のため)そのため、**ELSアドオン商品への切替期間は、2024年7月1日～31日**となります。**2024年8月以降は、ELSアドオン商品に切り替えできません。**
 - ② ELSアドオン商品に切り替えた後、ELSなし商品(*3)に切り替えできません。ELSアドオン商品間(「平日サポート+ELS」↔「24Hサポート+ELS」)は変更できます。
 - ③ 2028年6月30日(予定)のELS提供終了後、ELSアドオン商品は、ELSなし商品に切り替え可能となる予定です。(例:「平日サポート+ELS」は「平日サポート」に変更)



*1: Red Hat Update Infrastructure

*2: 「平日サポート+ELS」および「24Hサポート+ELS」

*3: 「限定サポート」「平日サポート」「24Hサポート」

3-②. RHEL 7 ELS イメージの利用 (2024年7月以降)

- 2024年7月新規提供予定のOSイメージ「RHEL 7 ELS イメージ」から作成した仮想サーバのみ、ELSアドオン商品が適用されます。
- 「RHEL 7 ELS イメージ」から作成した仮想サーバは、ELSなし商品に切り替えできません。

RHEL 7 OSイメージ	OSサポート切替範囲	提供期間
Red Hat Enterprise Linux 7.x 64bit (English)	Limited, 平日, 24H	2024年6月30日に提供終了予定
Red Hat Enterprise Linux 7 ELS 64bit (English)	平日+ELS, 24H+ELS	2024年7月1日に新規提供予定

4. 既存のRHEL 7 仮想サーバのELS適用方法

- 既存のRHEL 7 仮想サーバに ELSを適用する場合、以下の2つの作業が必要となる予定です。

① ソフトウェアサポートの切替え

- 既存の仮想サーバごとにELSへのソフトウェアサポートを切り替えます。

② RHUIレポジトリの設定変更

- ELS用RHUIレポジトリにアクセスするために、RHUIクライアントパッケージを入れ替えます。
- 2024年7月1日にRHUI設定用ファイル(*1)にELS向けのクライアントパッケージを公開します。
既にインストールされているクライアントパッケージを削除し、ELS向けのクライアントパッケージをダウンロードし、インストールしてください。

詳細な手順については以下サイトの手順書を参照してください。

https://doc.cloud.global.fujitsu.com/jp/iaas/rhui_configuration_file.html

L RHUI 4.0用クライアントパッケージ

*1 https://doc.cloud.global.fujitsu.com/jp/iaas/rhui_configuration_file.html

L Redhat Enterprise Linux 7 Extended Life Cycle Support (RPM形式)

注: 現時点で公開している参考情報です。
RHEL 7 ELSサポートの対応を反映したものではありません。

5. 【参考】ソフトウェアサポートの切替え

注: 現時点で公開している参考情報です。
RHEL 7 ELSサポートの対応を反映したものではありません。

【APIリファレンス】

- 東日本第1, 西日本第1, 西日本第2
 - IaaS APIリファレンス (Management Administration編) – ソフトウェア管理
 - ・ PUT /v1.0/software_support
https://doc.cloud.global.fujitsu.com/lib/iaas/jp/api-reference/v1/mg/concept_mg/C_soft_man_list_0403010100.html
- 東日本第2
 - IaaS APIリファレンス (Management Administration編) – ソフトウェア管理
 - ・ PUT /v1.0/software_support
https://doc.cloud.global.fujitsu.com/lib/iaas/jp/api-reference/v2/mg/concept_mg/C_soft_man_list_0403010100.html
- 東日本第3, 西日本第3
 - IaaS APIリファレンス – ソフトウェア管理
 - ・ PUT /v1.0/software_support
https://doc.cloud.global.fujitsu.com/lib/iaas/jp/api-reference/v3/web/k5-iaas-api-reference/reference/sof_sf_apilist.html

【API実行サンプル】

- ソフトウェアのサポートレベル変更
 - https://doc.cloud.global.fujitsu.com/lib/iaas/jp/api-sample/sample_02-009.txt

Thank you

